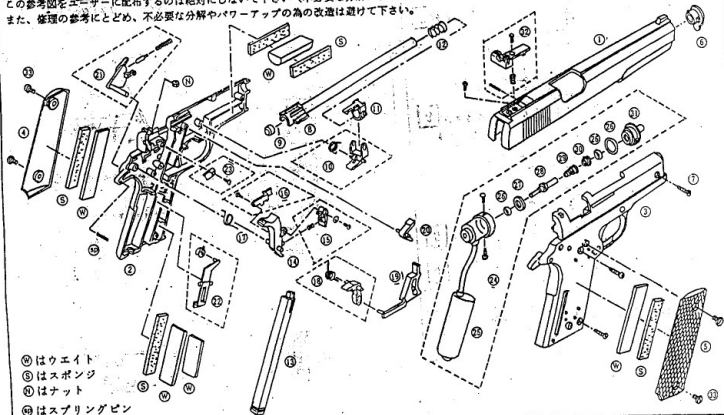


# HARDBALLER

分解・組立参考図  
(販売店専用)

この参考図をモニターに配布するのは絶対にしないで下さい(不必要な分解によるトラブルが生じます)  
また、修理の参考にとどめ、不必要な分解やパワーアップの為の改造は避けて下さい。



- ②はウエイト
- ③はスポンジ
- ④はナット
- ⑧はスプリングピン

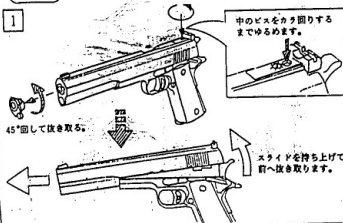
No	パーツ名	価格	送料	No	パーツ名	価格	送料	No	パーツ名	価格	送料
1	スライド	500	240	14	ハンマー	250	120	27	シリンダーバッキング	100	60
2	フレーム(左)	350	240	15	シアースセット	200	60	28	シリンダーバルブ	200	60
3	フレーム(右)	350	240	16	セーフティレバーセット	200	60	29	シリンダースプリング	100	60
4	グリップ(左)	200	170	17	ハンマースプリング	100	60	30	シリンダースリーブ	50	60
5	グリップ(右)	200	170	18	トリガーリンクセット	200	120	31	シリンダーフタ(ビス付)	150	120
6	バレルブッシュ	300	120	19	トリガー	250	120	32	サイトセット	200	60
7	ビスセット(ナット・スプリングピン付)	200	60	20	トリガーカム	100	60	33	グリップスクリュー(4本)	200	60
8	バレル	250	170	21	サムセーフティレバーセット	300	120	34			
9	ゴムパッキン	50	60	22	マガジンキャッチセット	200	60	35			
10	バレルスライドリンクセット	200	120	23	セーフティレバーガイド	100	60				
11	バレルスライド	200	120	24	シリンダーアッセンブル	1000	170				
12	バレルスプリング	100	60	25	シリンダー(ポンペ付)	500	170				
13	マガジン(2本)組	400	170	26	リングセット(大・中・小)	200	60				

## ガスモレ故障で分解される方へ

・ガスモレ故障と思われる場合でも、シリンダー内部のオイル不足が原因の場合もあり  
ます。分解する前にシリンダー内をフロンガスを一度充填してみて下さい。  
それでも尚ガスモレが起きるときは分解修理をお願いします。

## 分解

ボンベ内のガスを完全に抜いてから始めて下さい。

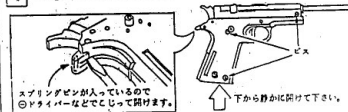


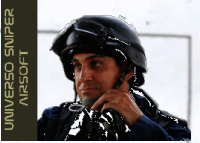
2 左右のグリップとウエイトをはずします。

3 サムセーフティレバーをはずします。



4 ビスをはずしフレームを開きます。





UNIVERSO SNIPER  
AIRSOFT

5 ウェイトをはずします。

6 トリガー・リンク・カムをはずします。

組み立てのポイント

スプリングの位置  
スプリングを  
はさまないように

7 バレルアッセンブルをはずします。

持ち上げて前へ放きます

弾性を使って  
開いてはずす

キズを付けないように  
ピンセットで引き出します。

組み立てのポイント

このように  
セットしておき  
ます。

① このようにセットして  
ここをおさえます。

② 向こう側を  
レールにセットする

③ 最後にスプリングの  
ツメをセットする。

スプリングを  
はさまないように

8 シリンダーアッセンブルをはずします。

持ち上げる

ドライバー

キズを付けないように  
ペンチなどでこじりながら  
はずして下さい。  
(同せません)

組み立てのポイント

ハンマーを下げ  
て押し込みます。

9 ハンマーアッセンブルをはずします。

ハンマーをたおして、  
このセーフティレバ  
が出てから上へはずします。

組み立てのポイント

スプリングはこの  
ミゾへ

ここへセット  
します。

ここの下側へ  
差し込みます。

10 マガジンキャッチをはずします

ドライバー

組み立てのポイント

先にセットする

あとから押し込む

前へ押しおきます

組み立て

1 シリンダーアッセンブル

・ガスモレによる故障は下のような原因が考えられます。

(1) シリコンオイル切れ (3) シリンダーパッキンの不良  
(2) 接続ホースの接着部の破損 (4) シリンダー内に異物が入った場合

シリンダーパッキン

シリコンオイルを  
全体に塗ります。

ここへスプリングを  
はめ込みます  
はなれていると作動  
不良をおこします

リング(小)  
リング(大)  
リング(中)

凸と凹を合わせて  
奥まで押し込みます。

ここでガスモレするときは  
瞬間接着剤で修理できます。

2 ハンマーアッセンブル

目ビス

シノすぎない

●組み立て後、各パーツが  
軽く動くかテストして下さい。

ここへ  
押し込んで  
セットします。

3 バレルアッセンブル

角の丸い方を  
外側にして  
セットします。

はめ込む

ゴムパッキンは  
曲らないよう  
正しくチャンバ  
ーにセットして  
下さい。

4 上のアッセンブルパーツを組み立てたら、分解を逆に(組み立てののポイントを参考に)①～⑩まで組みます。

5 フレームを合わせます。

スプリングピンと  
ナットを忘れずに。

チャンバのツメをレールに  
セットしてから全体を合わせます

6 ビスをシメてトリガーを引いてテストしてみます。

このビスはシメすぎないように  
(トリガーの戻りが悪くなります)

7 分解の③～①を組みます

下に示す部分を押し込んで下さい  
ビスが回らなくなるなど入りやすいときは、スライドを少し、前後させて下さい。

スライド  
フレーム